1週間の特訓で、完ペキ　キミにもできるシャーペン超魔術！

シャーペンローリング ひみつ技大公開！

撮影／加藤昌人

指先の超魔術！

ビッグロール図解鍛練

①シャーペンのどのポイントを持つか？

親指と中指でペンを持つ。基本の場所は右の通り。ただペンの種類によって多少位置はずれる。



▲シャーペンの上1/3の場所に親指を当てるのが基本。

②中指でゆっくりシャーペンを送り出す

回し始める時のコツは、中指を親指に巻きつけるようなつもりで、ゆっくり押し出してやること。力かげんは、練習で身につく。



③親指のツメの少し下を通せ!!

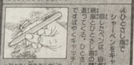
シャーペンが通るポイントは、親指のツメの少し下。第1関節の下だと回すのはほぼ不可能だ！



▲この位置を通す。親指をたてるつもりでやるといい。

④ひとさし指でシャーペンをキャッチ

回したペンは、自然に親指とひとさし指の間に返ってくる。ひとさし指ですばやくキャッチしろ。



▲ひとさし指をあらかじめ開いておき、柔かく閉じる。



これが基本技のビッグロール!!写真をじっくり見てもらえば、シャーペンが親指のまわりをきれいに一回転しているのがわかるはずだ!!

ビッグロール
シャーペンローリングの基本技

ビッグロールを[illegible]で分解撮影すると、こうなる。1回転するのに必要な時間は、人によ[illegible]

東大中退 としだ師範▶

シャーペンを回しつづけて12年の超ベテラン。技の種類は少ないが、両手同時回しは得意。



シャーペンローリングとは？



シャーペンローリングとは、指先でシャーペンを華麗に回す技のこと。誰がいつ発明したのかはわかっていないが、シャーペンローリングの奥は深く、技も10種類以上に及ぶという。

今回は6つの技を選び、そのコツをキミだけに伝授するぞ!!



東大院 なお丸九段▶

シャトルロールの名人。技の切れ味はバツグン。

東大現役 なお太五段▶

3人の中で最も若く、実力的には№1。6種類の技を持つ。

コロコロ東大トリオ

名人[illegible]を[illegible]える!!

回すようにして回すのだ。　うにして持つ。

変化技 難易度……☆☆☆

リバースロール

これはビッグロールを逆にした技（ビデオの逆再生で見ると、ほぼ同じになる）。

なお丸九段は、この技を、アメリカ留学中に中国人の同級生から教わったという。

中国４千年の歴史をくむだけあって(?)、ビッグロールに較べると、難易度は高い。

指の基本ポジションはここ！



まず、ふつうにシャーペンを持つように握ってみる。そして……。

ひとさし指をグッと曲げ、指のつけ根にひき寄せる。これが基本の位置。

ひとさし指の弾き方がもっとも大切だ!!

シャーペンを押す時のコツは、ひとさし指を親指にぶつけるようなつもりで弾くこと。この時、親指のつけ根にシャーペンが当たることが多いので、親指は少し上向きに！ 親指が水平になっていると、とても回しにくいぞ。

応用技 難易度……☆☆

ガンマンロール

これは、ひとさし指のまわりでシャーペンを回す技。西部劇のけん銃さばきに似た、なかなかにかっこいいローリングだ。

ペンの勢いが重要で、回転スピードは今回紹介しているものの中では最速!!

なお太五段は、この逆回転技もできるぞ。

指の基本ポジションはここ！



上から見たポジション。親指とひとさし指の間を通すようにして回すのだ。

ひとさし指と中指でシャーペンを軽くはさむようにして持つ。

なか指の抜き方がポイントなのだ！

ひとさし指を下におろし、その力でシャーペンを回す。そして、シャーペンが回り始めたら、すばやく中指を曲げて、ペンの通り道を作ってやる。ひとさし指の先でやると、成功しやすい。

シャーペンローリング ひみつ技大公開!

複合技 難易度……

シャトルロール



リバースロールでペンが戻ってくる。これをずっと繰り返すわけだ。

ここはビッグロール。このあと、ひとさし指でペンを弾き返す。

これは、ビッグロールとリバースロールを合わせた技。親指のまわりをシャーペンが、前後に行ったり来たりする。

なお丸九段の得意技。コツはリズムよくペンを弾くことだ。

発展技 難易度……☆☆☆☆

ダブルロール



親指を30°曲げる

親指の第１関節を曲げる角度は約30度。ペンが１回転したら、すばやく親指を伸ばす。

これは、ビッグロールの途中、親指の上でシャーペンを１回転させる技（全部でペンは２回転することになる）。ペンが１回転するのは、第１関節の上。親指を曲げるタイミングは超微妙！

スーパーテクニック

難易度……☆☆☆☆☆

サンダーロール

これは、なお太五段のオリジナルテク。リバース→ビッグ→さらにまだ名のないロールへ、という３段複合技だ。順を追い写真を見るべし。



▲このポジションからサンダー開始!!

▲まずはふつうのリバースロール。

▲ここでビッグロールに移る。



▲ここからがポイント。ひとさし指を立てたままシャーペンが来るのを待ち受ける。

▲ビッグロールの勢いを利用して、ペンをひとさし指にまきつける。

▲ひとさし指の力を微妙に調節しながら、シャーペンをひとさし指のまわりで１回転。

▲もどってきたシャーペンを、親指とひとさし指でキャッチ。この間、１秒たらず。超Ｃ級難度のスペシャルロールだ!!